

For the People

**YOSHINOYA
HOLDINGS**

**2023年期2月期 第1四半期
決算補足資料**

2022年7月13日

証券コード：9861

株式会社 吉野家ホールディングス

第1四半期 業績サマリー

単位：百万円	2023年2月期 第1四半期		2022年2月期 第1四半期		増減		年間計画	
	実績	売上高比	実績	売上高比	前年差	前年比	計画	進捗率
売上高	40,282	-	36,450	-	+3,832	110.5%	168,000	24.0%
売上総利益	26,380	65.5%	24,141	66.2%	+2,239	109.3%	107,900	24.4%
営業利益	440	1.1%	▲ 206	▲ 0.6%	+647	-	3,400	12.9%
経常利益	2,170	5.4%	2,520	6.9%	▲ 349	86.1%	5,400	40.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,460	3.6%	1,533	4.2%	▲ 73	95.2%	3,500	41.7%
EBITDA [※]	1,978	4.9%	1,395	3.8%	+583	141.8%	9,700	20.4%

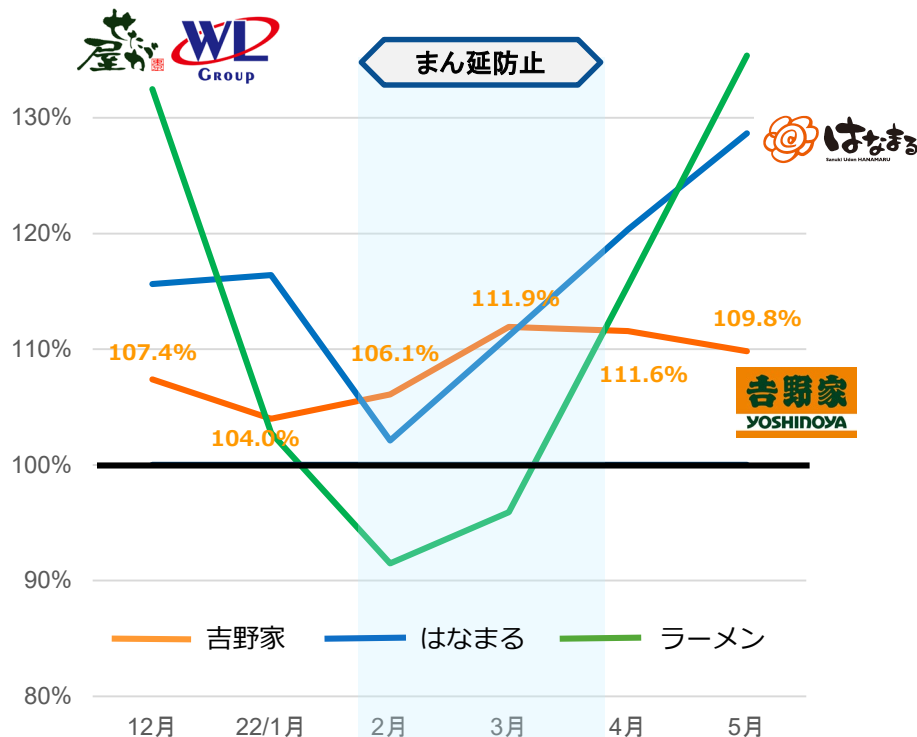
※ EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費

- ✓ 増収要因：店内飲食の回復による既存店売上高の増加
- ✓ 営業利益増益要因：売上高の増加およびコストコントロールの継続による利益改善
- ✓ 経常利益・当期純利益の減益要因：時短協力金の減少 ▲11億円（当第1四半期 14億円、前年同期 25億円）
- ✓ 通期業績予想の変更なし

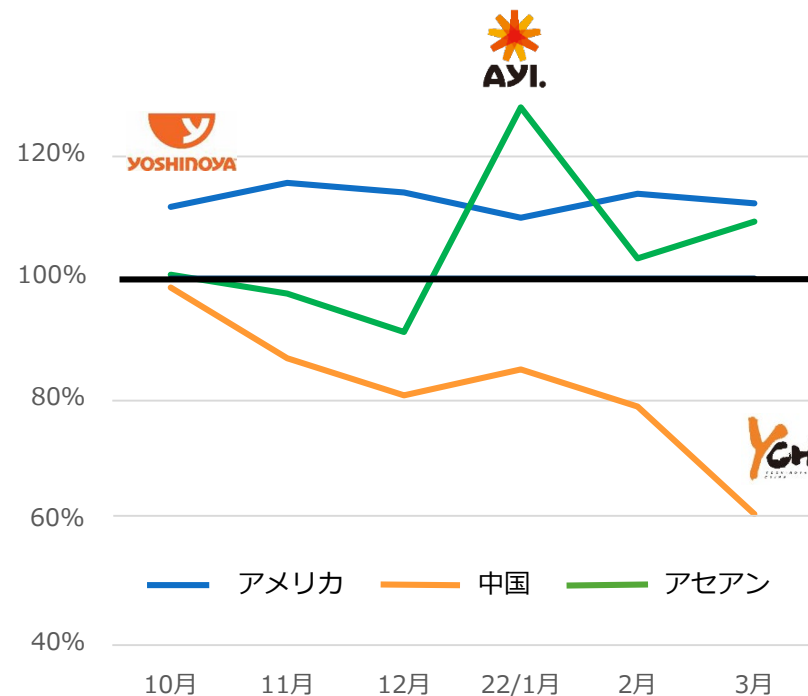
既存店売上高推移（前年比）

◆ 国内：時短営業解除後、店内飲食が段階的に回復

海外：アメリカは市場全体の消費の伸びにより好調に推移、中国は厳格な行動制限による厳しい状況が継続、アセアンは人流の戻りとともに回復傾向



		3月	4月	5月	1Q
吉野家	前年比	111.9%	111.6%	109.8%	111.1%
	19年比	98.4%	96.3%	101.2%	98.6%
はなまる	前年比	111.2%	120.3%	128.7%	119.7%
	19年比	74.5%	74.9%	82.7%	77.1%
ラーメン	前年比	95.9%	115.5%	135.4%	113.5%
	19年比	62.6%	76.5%	99.5%	77.4%

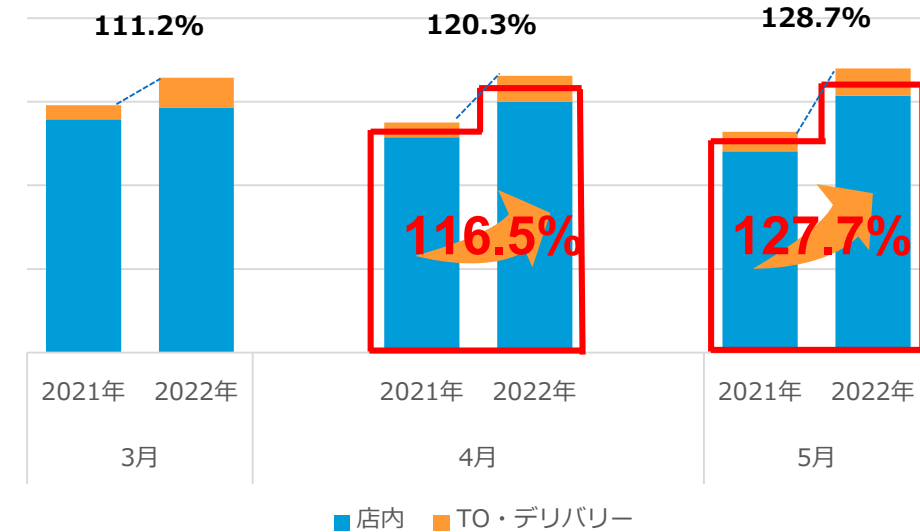
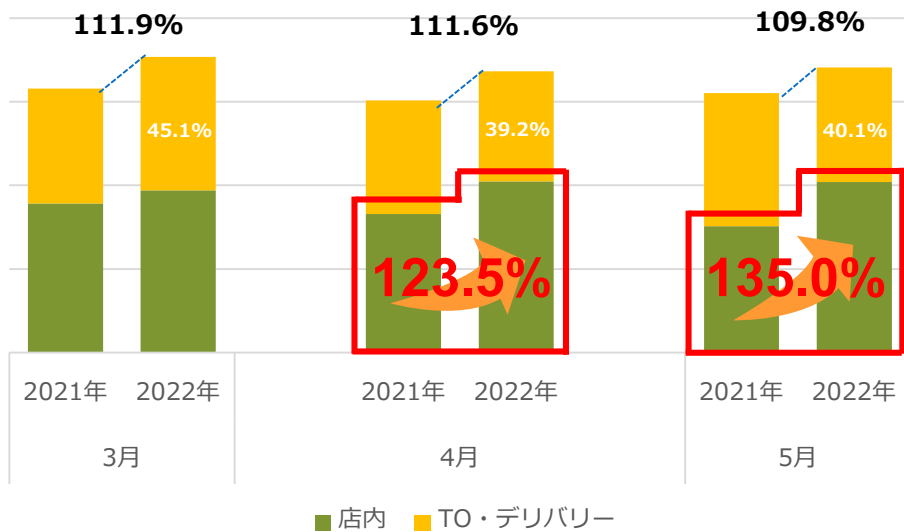


		1月	2月	3月	1Q
アメリカ	前年比	110.0%	113.9%	112.3%	112.0%
	19年比	119.2%	118.4%	116.2%	118.0%
中国	前年比	85.1%	79.1%	61.5%	75.2%
	19年比	71.1%	81.9%	52.7%	68.1%
アセアン	前年比	128.0%	103.3%	109.3%	113.0%
	19年比	100.4%	92.5%	98.4%	97.3%

既存店売上高推移（前年比）②

◆まん延防止等重点措置の解除後、店内飲食が段階的に回復
3年ぶりの行動制限のないGW期間中の国内事業の売上高は2019年水準まで回復

<既存店売上高の前年比較>



- ✓ 店内飲食の増加によりテイクアウト・デリバリーは減少したが、合計の売上高は増加
- ✓ 行動制限解除後もテイクアウト比率 40%前後で推移

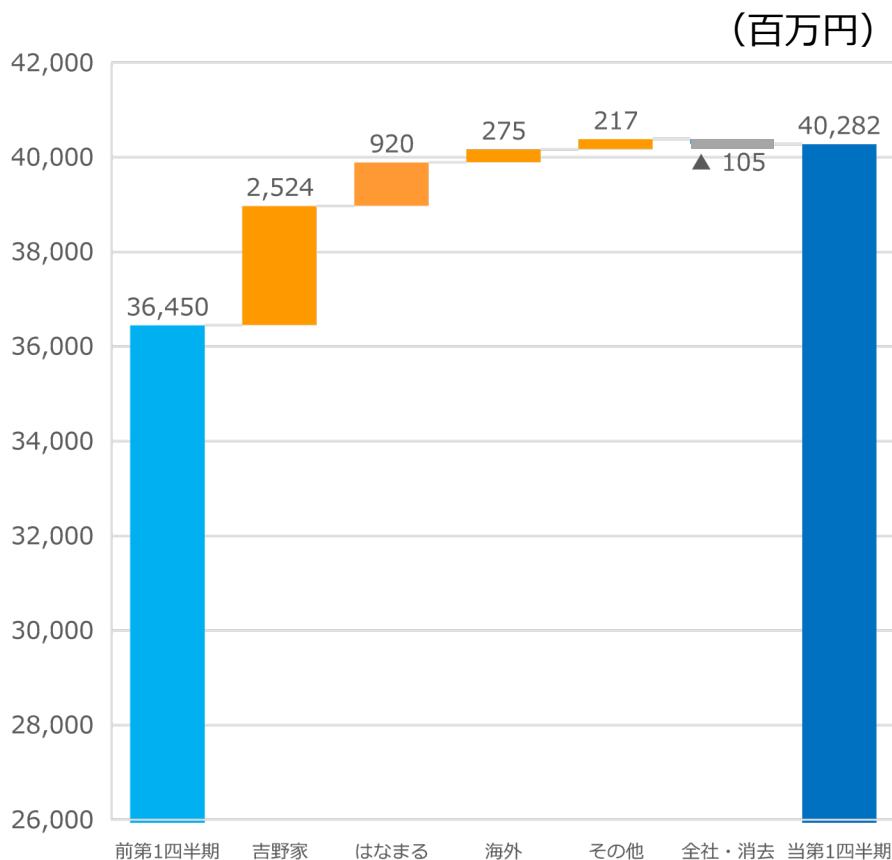
- ✓ 店内飲食、テイクアウト・デリバリーともに増加

セグメント売上高・利益増減

◆売上高

・全セグメントにて増収 110.5%

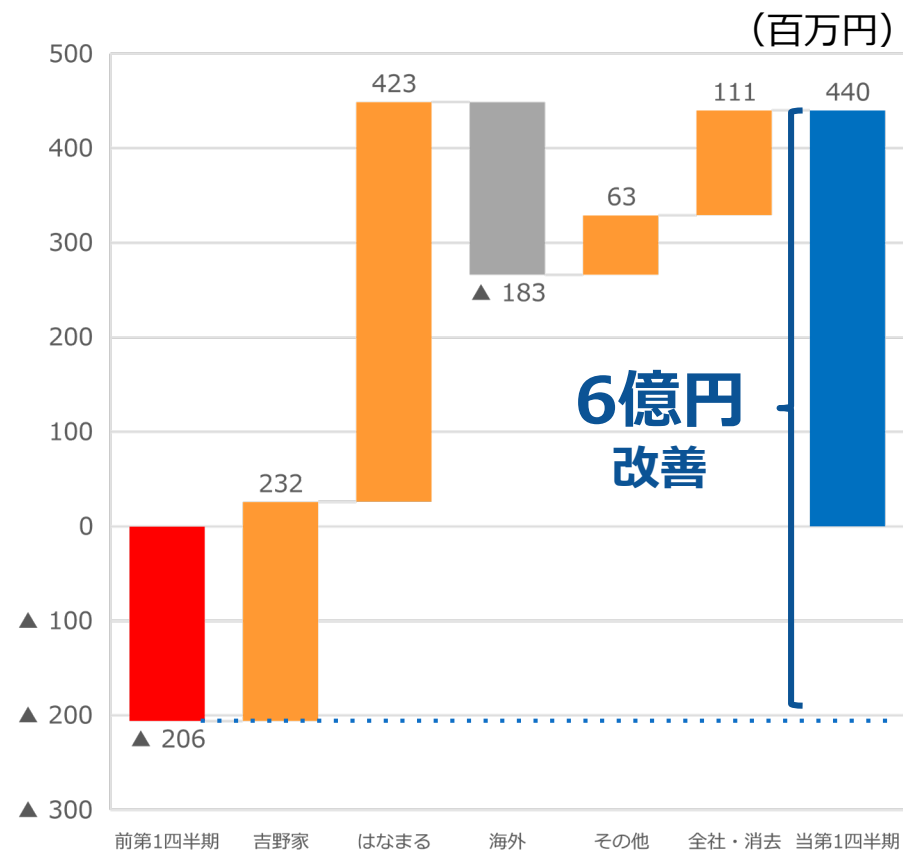
前年同期比 吉野家 110.0%
はなまる 117.5%
海外 105.2%



◆営業利益

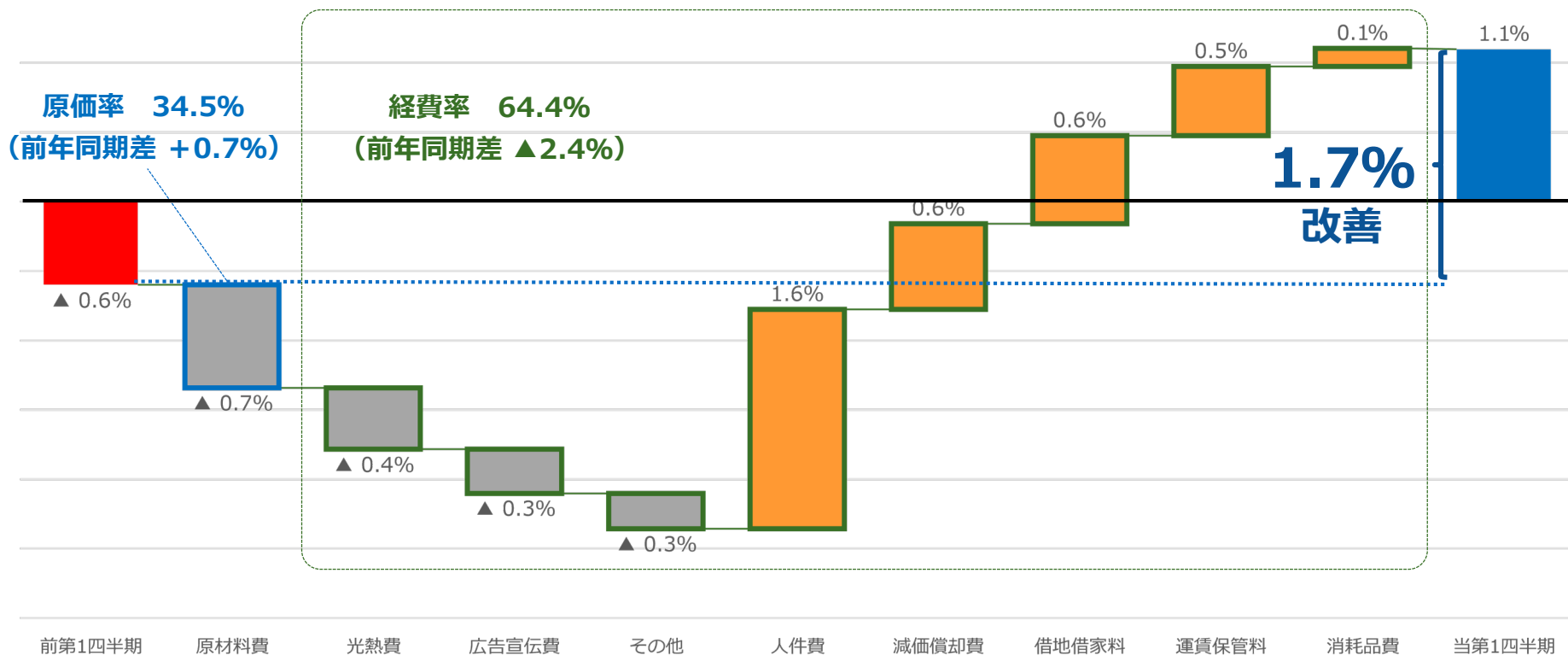
・前第1四半期 ▲2億円→ 4億円
(前年同期差+6億円)

・はなまるセグメント利益黒字化
・第1四半期では3年ぶりの営業黒字



営業利益率の増減要因

◆ 営業利益率の改善：原価率は上昇したが、売上高増加により経費率が低減
前第1四半期 ▲0.6% → 当第1四半期 1.1%（前年同期差 +1.7%）



低減要因

- ・ 原材料価格の上昇 +16億円
- ・ 電気代・ガス代の上昇 +3億円
- ・ 売上獲得に向けた販促費の増加 +2億円

改善要因

- ・ 売上高増加による固定経費率の低減
- ・ 適正な変動費コントロールの強化

セグメント別 出退店実績

	前期末	出店	退店	譲渡	当第1 四半期末	増減
吉野家 うちC&C	1,190 (166)	3 (0)	2 (0)		1,191 (174)	+1 (+8)
はなまる	463	0	8		455	▲ 8
海外	974	16	11		979	+5
その他	218	1	5	▲ 94 [*]	120	▲ 98
グループ計	2,845	20	26	▲ 94	2,745	▲ 100

※グリーンプラネット社の株式譲渡による影響

- ✓ 【吉野家】 クッキング&コンフォート (C&C) 店舗の改装進捗状況
⇒7.3% (実績 8店舗/年間計画 110店舗)
- ✓ 【海外】 中国を中心に新店再開 (中国 14店舗、モンゴル 1店舗、タイ 1店舗)
新規出店エリア

◆設備投資実績

吉野家 6億円、はなまる 1億円、海外 0.7億円、その他 0.4億円、本部 2億円

貸借対照表・キャッシュフロー

単位：百万円	当第1四半期末	前期末	増減
流動資産	46,737	49,731	▲ 2,994
現金及び預金	29,348	35,179	▲ 5,831
その他	17,388	14,551	+2,836
固定資産	65,319	62,482	+2,836
有形固定資産	38,064	34,798	+3,266
その他	27,254	27,684	▲ 429
資産合計	112,056	112,214	▲ 157
流動負債	31,673	32,210	▲ 537
短期借入金	2,250	2,233	+16
1年内長期借入金	9,666	10,470	▲ 803
その他	19,755	19,506	+249
固定負債	30,084	31,263	▲ 1,178
長期借入金	18,746	22,422	▲ 3,676
その他	11,337	8,840	+2,497
負債合計	61,757	63,473	▲ 1,715
純資産	50,299	48,741	+1,558
自己資本比率	44.3%	42.9%	+1.4%
D/Eレシオ[※]	0.6	0.7	▲ 0.1
ネットD/Eレシオ[※]	0.03	0.00	+0.03

単位：百万円	当第1四半期累計	前第1四半期累計	増減
営業CF	605	3,062	▲ 2,456
投資CF	▲ 1,231	2,346	▲ 3,577
FCF	▲ 625	5,409	▲ 6,034
財務CF	▲ 5,451	▲ 11,080	+5,628
現預金 期末残高	28,345	31,305	▲ 2,960
現預金 期首残高	34,211	36,796	▲ 2,584

■貸借対照表

✓ 有利子負債の減少

- ・借入金の返済 ▲45億

✓ ASC第842号「リース」への対応（アメリカ）

- ・資産、負債（その他）の増加 各+36億

■キャッシュフロー

✓ 営業CFの減少

- ・法人税等の支払いの増加 ▲30億

✓ 投資CFの減少

- ・店舗改装の再開による設備投資の増加

For the People
YOSHINOYA
HOLDINGS

本資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画予測数値などは、現在入手可能な情報を元に、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画とは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保障するものではありません。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。